

2024年 6月25日
京成電鉄株式会社

病気と向き合う子ども達とその家族に贈るショートトリップ
「七夕チャリティーライナー」を開催しました
スカイライナーに乗って成田空港に行って
空飛ぶ学び舎ラボ体験も
開催日：2024年6月22日(土)

京成電鉄(本社：千葉県市川市、社長：小林 敏也)では、病気と向き合う子ども達と
そのご家族を対象に、スカイライナーを使用した「七夕チャリティーライナー」を2024年
6月22日(土)に開催しました。

当イベントは、公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン
(所在地：東京都新宿区、理事長：岩中 督)が運営する「ドナルド・マクドナルド・ハウス」
をご利用のご家族(※)から抽選で選ばれた11家族36名様をご招待し、七夕の装飾を
施した京成スカイライナーにご乗車いただき、京成上野駅から成田空港駅までの往復の
旅をお届けしました。(※)過去1年以内にハウスをご利用されたご家族が対象

本件の概要は、次頁の通りです。



「七夕チャリティーライナー」について

1. 名 称 七夕チャリティーライナー
2. 日 時 2024年6月22日(土) 9:30～16:30
3. 主 催 京成電鉄株式会社
4. 協 力 公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン
成田国際空港株式会社
空飛ぶ学び舎ラボ
5. 趣 旨 お子さまの病気治療のため普段は家族旅行などが難しいご家族を、京成スカイライナーを利用したショートトリップにご招待し、家族一緒の時間を過ごしていただくため企画したものです。

6. 開催内容 (1)京成上野駅で集合後、京成スカイライナーに乗車
(2)車内にてじゃんけん大会、プレゼント贈呈、記念撮影、短冊作成



- (3)成田空港到着後、短冊を笹に飾り、参加者記念撮影
- (4)空飛ぶ学び舎ラボに移動し、お食事会
- (5)昼食後、航空キャリア講座を受講
- (6)成田空港内、ガイド付きで職場見学



- (7)京成スカイライナーに乗車、京成上野駅で解散

7. 参加者 事前に応募いただいた11家族36名

【参考】病気と向き合う子ども達とその家族のための滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」

現在、全国で難病に苦しむ子どもの数は推計14万人とされています。

このような子どもたちは、多くの場合大学病院等の設備・スタッフの揃った専門病院で治療を受けることとなりますが、自宅から病院までが遠い場合、ご家族は自宅と入院先との二重生活による経済的・精神的な負担に悩まされることとなります。



「ドナルド・マクドナルド・ハウス」は、“Home-away-from-home”（わが家のようにくつろげる第二の家）をコンセプトに、こうした家族の経済的・精神的な負担を少しでも軽減し、病院の近くにご家族が安心し、くつろげる場所を提供いたします。

子どもたちが寂しさを感じることなく、元気になろうという力を持つてくれることを願っています。

現在、世界には390以上のハウスが開設されており、国内では日本第1号ハウスの「ドナルド・マクドナルド・ハウス せたがや」（東京都世田谷区／2001年開館）をはじめ、全国に12ハウスあります。

以上